



公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名 放課後等デイサービス Rococo

公表日 令和7年3月31日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		・個別、集団活動が行えるスペースを有しています	メインのプレイルームは66.46㎡あり児童・生徒一人当たり2.47㎡以上からすると約2.5倍の広さを保っております。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		・十分な配置になってます。	有資格者を日々1名から3名増員しての配置になっております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		・トイレを様式に改修（1箇所から2箇所に増設） ・段差のあった床をバリアフリー化にしました。	バリアフリー化を配慮してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		・毎日の清掃には消毒（次亜塩素酸ナトリウム）を使用して実施しております。	常に清潔な環境配慮し活動に合わせた空間として参ります。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		・個別の課題やクールダウンに取り組む際は、児童指導員等と利用児童の「ワンツーマン」で使用しております。	継続実施して参ります
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		・職員全員で取り組んでおります。個人でも振り返りノートを書いて、ミーティングの中で活用し、PDCAを回しています。	継続実施して参ります。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		・より良い支援の為に業務改善を努めて参ります。	常に継続して参ります。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		定期的な面談を実施しており、業務だけでなく家庭環境の変化に働き方等も対応ができる様に心がけております。	面談・会議は定期的に継続実施し、ランチミーティングの場も設けて参ります。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7	今後の優先課題としております。	検討事項のひとつです。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		・県から受講要請には積極的に参加するようにしています。 ・社内研修の機会が増えております	Zoom等を活用した、リモート研修、オンライン研修等を活用しております。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		・公表しております。	更なるバージョンアップへとつながるように一丸となって研鑽して参ります。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		・適宜面談等でニーズの把握に努めひとりひとりに合った計画書を作成しています。	保護者面談、連携先との洗い出しを行い、ニーズや課題をさらに分析し、計画作成を行います。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		児童発達支援管理者の計画(案)が作成され支援会議、個別ミーティング等でもこどもの最善の善を追及しております。その過程を経て正案が作成されます。	・常に児童ひとりひとりと向き合い、個々の課題に取り組んでいます。また、集団での活動も細やかに計画がなされています。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		職員間に共有され、計画に沿った支援が行われています。	・常に児童ひとりひとりと向き合い、個々の課題に取り組んでいます。また、集団での活動も細やかに計画がなされています。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		常に確認をしております。	日々研鑽して参ります。
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		適切に設定され、その上で具体的な支援内容を設定しております。	今後も継続実施して参ります。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		日々の会議の中で意見を出し合っております。	チーム一人一人の責務を全うして参ります。
18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		固定化しないように職員間で意見を出し合っております。	継続実施	

適切な支援の提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		計画を作成し支援を行っております。下校時間の短い時間でも集団活動を取り入れております。	常に個別支援、集団支援に心がけております。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		日誌を読み合わせ、前日の申し送りをした上で支援しております。	継続実施
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		日誌に記入し全員で情報共有をしております。	継続実施
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		細かく記録を取り、共有し支援検証と改善に繋げております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		適切な見直しを行っております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7		組み合わせ支援を行っております。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		自己決定する力を育てることに配慮して支援をしております。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		管理者兼児童指導員や児発管をはじめこどもの状況をよく理解したものが参加しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		連携する体制を整えています。	ここ2年でコントローラ的存在の事業所等のお陰で唐津が目指す連携強化の礎が構築されつつあります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		情報を共有し、適切に行っております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7		情報共有に相互理解に努めております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7		支援内容等の情報を共有しております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7		連携を図り助言を頂くことも有ります。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	6	感染症等の影響で行っていませんでしたが今後は活発に行って参ります。	・現在、交流は行っておりませんが、併用利用児童の連携の際、提案をして参ります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7		協議会に参加をしております。	継続実施
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		連絡ノートや送迎時に伝え合い共有理解をしております。	継続実施	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	6	現在、あらたまった場を設ける事はございませんでしたが面談時に情報提供等を行って参りました。	家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行って参ります。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		丁寧な説明を心がけております。	継続実施
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		面談時や日々の連絡ノートで子供や家族の意向を聴き取り確認させて頂いております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		利用時や更新時（モニタリング時）に必ず同意を得ております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		適時行っております。	悩みやお困り事の相談は迅速に対応させて頂いております。特に急な不登校の相談メールには即対応し本児と保護者の一助を念頭に動いております。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		7	感染症等の影響で行っていませんでしたが今後は行っていければと思います。	父母の会を小人数から再開して参ります。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		7	現在まで苦情はございませんが、有った場合には迅速かつ丁寧に対応致します。	有った際には迅速に対応して参ります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		7	毎月、「Rococo通信」をHPへアップしております。	継続発信して参ります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		7	取扱いには十分留意しています。	継続実施
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		7	配慮しております。	更なる配慮からも情報ツールも視野に検討して参ります。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7	今は行っていませんでしたが今後は行って参ります。	今後検討・実施として参ります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		7	各マニュアルを策定し、定期的に研修・訓練を行っております。	周知徹底に心がけて参ります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		7	必要な訓練を定期的に行っております。	更なるバージョンアップへとつながるように研鑽して参ります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。		7	医師の指示書を頂いたりして、十分配慮するように心がけております。	常に頂くようにしております。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1	医師の指示書を頂いたりして、十分配慮するように心がけております。	常に頂くようにしております。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		7	研修・訓練は基より安全を第一に支援を行っております。	継続実施
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		7	マニュアルを策定し共有して周知できるようにしております。	周知徹底に心がけて参ります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		7	作成しております。日誌、ノートで情報共有しております。	継続実施
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		7	社内研修で実施しております。	継続実施
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		7	現在、身体拘束を行う方は利用されておりますが過去に十分に説明を行い各種必要書類（同意書等）を頂きました。	社内研修は継続実施し、利用時に必要となった際は事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載します。	